

物語しょうかいリーフレットを作ろう！

「サーカスのライオン」 川村 たかし 文

指導者 山下 由紀（1組） 村上 朋世（3組）

- 1 日 時 平成29年11月24日（金）
- 2 学 年 第3学年1組 34名 3組 34名
- 3 単元について

【単元観】

本単元は、学習指導要領解説国語編第3学年及び第4学年「C読むこと」の目標（3）「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」を受け、指導事項ウ「場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。」及びオ「文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いのあることに気付くこと。」を中心に指導していく。場面の移り変わりによって中心人物の気持ちが変化することや、そのきっかけとなる出来事について、叙述を基に想像して読み、読み取ったことを自分の言葉にして交流し合うことを通して、伝え合う力を育むことをねらいとした。

【児童観】

| 観点           | 内 容   | 定着率  |
|--------------|---|------|
| 読む<br>(読書事項) | ○中心人物をとらえる。   | 約91% |
|              | ○場面分けをする。   | 約59% |
| 書く・<br>対話する  | ○「主張」「根拠」「理由付け」を明確にして、自分の考えをもち、表現することができる。  | 約44% |
|              | 【アンケート】<br>○ペアやグループの友達と意見を交流することができる。   | 約82% |
|              | ○クラス全体の中で自分の考えを交流することができる。  | 約56% |
| 分<br>析       | ○友達の見解を自分の意見を広げたり、深めたりすることに活かすことができる。   | 約88% |
|              | 根拠となる叙述を示して自分の考えを表現することはできるが、その理由付けとして、叙述から想像を広げて考えたことをまとめる力が弱い。<br>少人数の学習では、自分の考えを表現することができるが、クラス全体になるとできない児童が多い。「友達の見解を自分の意見を広げたり深めたりすることに活かしている。」と答えた児童が多いことから、多様な意見に触れさせるために、一人一人が自分の考えを進んで表現することが大切であることに気付かせたり、そのような場を設定したりする必要がある。 |      |

【教材の特性】

本教材は、やる気や生きがいを失っていたサーカスの老ライオンのじんざが、男の子との出会いを通して、やる気や生きがいを取り戻していく物語である。  
この教材の特性は3点ある。1点目は、中心人物の気持ちの変化とそのきっかけとなる出来事が捉えやすいこと、2点目は、比喩表現や擬音語、擬態語など様々な表現技法が効果的に使われ、登場人物の気持ちを想像しやすいこと、3点目は、クライマックス場面でじんざが金色のライオンとなって消え去っていく姿が児童に深い感動を与え、より豊かな読みにつながることである。

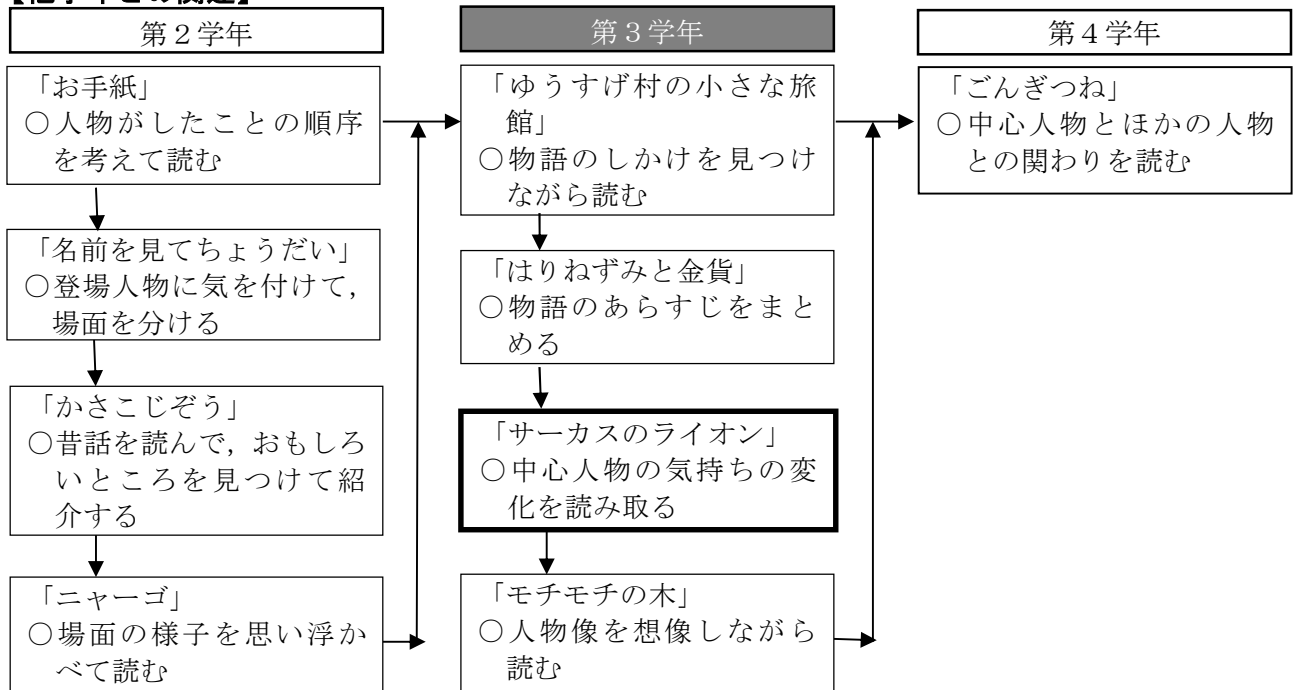
【育てたい資質・能力】

|               |   |
|---------------|---|
| 知識・理解         | 中心人物の気持ちの変化と、そのきっかけとなる出来事に着目する読み方の理解                |
| 思考・判断・表現      | 各場面の中心人物の様子や、起きた出来事を比較・関連付ける力                       |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 自分の考えを伝えたり、他者の考えを受けとめたりしながら、集団としての考えを発展・深化させようとする態度 |

**【指導観】**

| 単元について  | 一時間ごとの授業について  |
|---|---|
| <p>○単元のゴールとして、「物語しようかいリーフレットを作ろう」という活動を設定する。学校司書から「新しい本の購入のため、おすすめの物語をリーフレットにまとめて紹介してほしい。」という依頼文が届いた設定を取り入れ、目的意識や相手意識をもって学習に取り組めるようにする。</p> <p>○リーフレットの構成を確認し、中心人物の気持ちの変化とそのきっかけとなった出来事を読み取ってまとめるという学習の見通しをもたせる。</p> <p>○中心人物の気持ちの変化やそのきっかけとなった出来事を読み取るために、物語を「はじめ・きっかけ・終わり」の大まかな構成でとらえ、それぞれの中心人物の様子や場面の出来事を比較、関連付けながら読むことができるようにする。</p> <p>○第三次では、付いた力を活用するために、並行読書で読み進めていた物語について、中心人物の気持ちの変化とそのきっかけとなる出来事についてリーフレットにまとめていく。</p> | <p>○リーフレットの構成と関連させ、「中心人物がどのように変わったのか。」「変わるきっかけとなった出来事は何か。」「なぜ変わったのか。」を読み取るために、場面のつながりを考えながら読むことが大切であることに気付かせていく。</p> <p>○「はじめの中心人物の気持ち」「変わるきっかけとなった出来事」「終わりの中心人物の気持ち」をワークシートにまとめていく。その際、叙述を書き抜かせることで、考えの根拠を明確にして表現させていく。</p> <p>○結末の効果を考えさせる中で、個々の感想を深めさせるとともに、それらを交流させることで、一人一人の感じ方の違いに気付かせていくようにする。</p> <p>○考えを高め、深めることができるように、ペア、グループ、学級全体など他者との対話の場を積極的に設定していく。</p> |

**【他学年との関連】**



**4 単元の指導目標**

- 中心人物の気持ちの変化に着目して物語を読み、リーフレットにまとめようとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- ◎中心人物の気持ちの変化について、場面の移り変わりに注意しながら読むことができる。  
(読むことウ)
- 物語を読んで感じたことや思ったことを発表し合い、一人一人の感じ方に違いのあることに気付くことができる。  
(読むことオ)
- 表現したり理解したりするために必要な語句を増し、また、語句には性質で類別があることを理解することができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(オ))

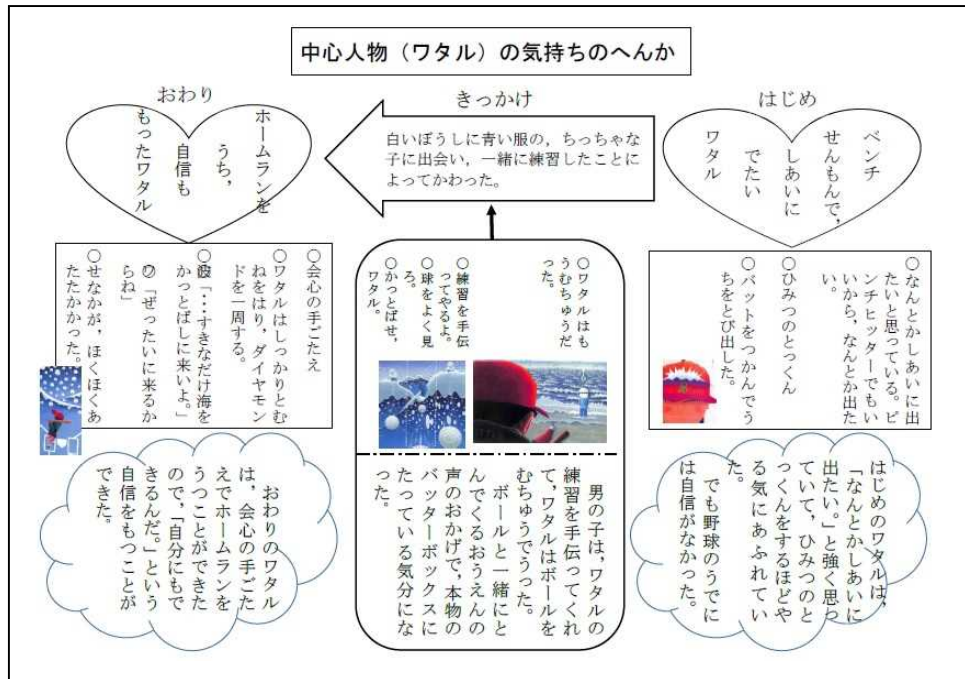
## 5 単元の評価規準

| 国語への<br>関心・意欲・態度  | 読む能力  | 言語についての<br>知識・理解・技能                                |
|---|---|--|
| 中心人物の気持ちの変化に着目して物語を読もうとしたり、読み取ったことを進んでリーフレットにまとめたりしようとしている。 | 中心人物の気持ちの変化について、場面を関連付けて想像を広げながら、叙述を基に読んでいる。(ウ)<br>物語を読んだ感想を、どの叙述に基づいているかを明らかにして発表し合い、一人一人の感じ方に違いのあることに気付いている。(オ) | 動きを表す語句や様子を表す語句など語句の使い方を理解し、文や文章を読んでいる。<br>(イ (オ)) |

## 6 単元のGOAL

|               |  |  |  |
|---------------|--|--|--|
| パフォーマンス<br>課題 | 「図書室に新しい本を購入するために、おすすめの物語を紹介してほしい。」という司書からの依頼に応えるため、物語を読んで「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」「読んだ感想」を物語しようかいリーフレットにまとめよう。 |  |  |
| 評価<br>規<br>準  | A  | B  | C  |
|               | 「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」「読んだ感想」を、 <u>情景描写などの表現の工夫にも着目して叙述を示し</u> 、リーフレットにまとめている。                               | 「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」「読んだ感想」について叙述を示しながら、リーフレットにまとめている。 | 「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」「読んだ感想」について叙述を示さず、リーフレットをまとめている。 |

【パフォーマンスモデル】(B規準)



【感そう】  
ぼくもワタルのように、なんとかしたいと思ってもなかなかできないことがあります。でも、ワタルみたいにむちゅうでがんばっていると、おうえんしてくれるだれかがあらわれるのかなと思いました。  
ぼくもあきらめずに努力しつづけて「せなかが、ほくほくあたたかくなる。」のを感じてみたいなと思いました。

## 7 単元の指導計画（全11時間扱い）

| 次 | 学習活動（時数）  | 評 価 |   |   |   |                           |
|---|---|-----|---|---|---|---------------------------|
|   |   | 関   | 読 | 言 | 評価規準  | 評価方法                      |
| 一 | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校司書からの依頼で、物語を紹介するリーフレットを作る見通しをもち、モデルのリーフレットの分析をする。</li> <li>「サーカスのライオン」を読み、初発の感想を交流し、話し合いたいこと考える。（2）</li> </ul> | ○   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレット作りの目的を理解し、活動に意欲をもっている。</li> <li>物語に興味をもち、初発の感想と話し合いたいことをまとめている。</li> </ul>   | 観察<br>発言<br>ノート           |
| 二 | <ul style="list-style-type: none"> <li>場面分けをして物語の展開をとらえ、一文にまとめる。（1）</li> </ul>  |     | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>場面の移り変わりに注意しながら読んでいます。</li> </ul>  | 観察<br>発言<br>ノート           |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>中心人物じんごの「設定」を読み取る。（1）</li> </ul>   |     | ◎ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>じんごは、年老いて元気をなくしていることを、叙述を基に読んでいます。</li> <li>動きを表す語句や様子を表す語句など、語句の使い方を理解し、文や文章を読んでいます。</li> </ul>                           | 観察<br>発言<br>ノート<br>ワークシート |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>じんごの様子や気持ちが、どうして変わったのか読み取る。【3組本時】(1)</li> </ul>  |     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>男の子やじんごの言動から、じんごの気持ちの変化のきっかけを読み取り、まとめている。</li> </ul>   | 観察<br>発言<br>ノート<br>ワークシート |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>じんごの様子や気持ちがどう変わったのかを読み取る。【1組本時】(1)</li> </ul>  |     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>クライマックス場面でじんごの気持ちが大きく変わったことを読み取り、まとめている。</li> </ul>  | 観察<br>発言<br>ノート<br>ワークシート |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>物語における「結末」の効果話し合い、物語全体から感じたことをまとめる。（1）</li> </ul>  |     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>物語を読んだ感想を、どの叙述に基づいているのかを明らかにしてまとめている。</li> <li>一人一人の感じ方に違いがあることに気付いている。</li> </ul>   | 観察<br>発言<br>ノート           |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>「サーカスのライオン」のリーフレットを整理し、自分が選んだ本のリーフレットの大まかな内容を考える。（1）</li> </ul>  | ○   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>読み取ったことを、リーフレットにまとめる活動に意欲的に取り組んでいます。</li> </ul>  | 観察<br>作品                  |
| 三 | <ul style="list-style-type: none"> <li>並行読書してきた本について、「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」「読んだ感想」をリーフレットにまとめる。（2）</li> </ul>                                       |     | ◎ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>場面の移り変わりに注意しながら、「中心人物の気持ちの変化」「きっかけとなった出来事」について、叙述を基に読み取り、感想をまとめている。</li> <li>読み取ったことを「物語しょうかいリーフレット」に進んでまとめている。</li> </ul> | 観察<br>作品                  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の作品や友達の作品を評価し、単元で付いた力を振り返る。（1）</li> </ul>  |     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>「中心人物の気持ちの変化」や「きっかけとなった出来事」がリーフレットにまとめられているかを視点に、作品を読んでいきます。</li> </ul>  | 観察<br>ノート                 |

### 【評価問題】（読み・書きの技能）

「つり橋わたれ」長崎源之助（学校図書3年 平成27年度版）

○物語の中心人物の気持ちの変化とそのきっかけになった出来事をまとめましょう。

（『はじめ～だった…が、－によって、□□になった話。』でまとめましょう。）

（解答例）はじめ、つり橋が渡れず山の暮らしが楽しくなかったトッコが、男の子と出会ったことによって、つり橋が渡れるようになり山の暮らしが楽しくなった話。

## 8-1 本時の展開（3組）

### （1）本時の目標（第5時／全11時）

男の子の言動をじんざがどう受けとめたのかを考えることを通して、中心人物の気持ちの変化を読み取り、まとめることができる。

### （2）評価規準

男の子やじんざの言動から、じんざの気持ちの変化のきっかけを読み取り、まとめている。

#### 本時で目指す子どもの姿（本時の goal）

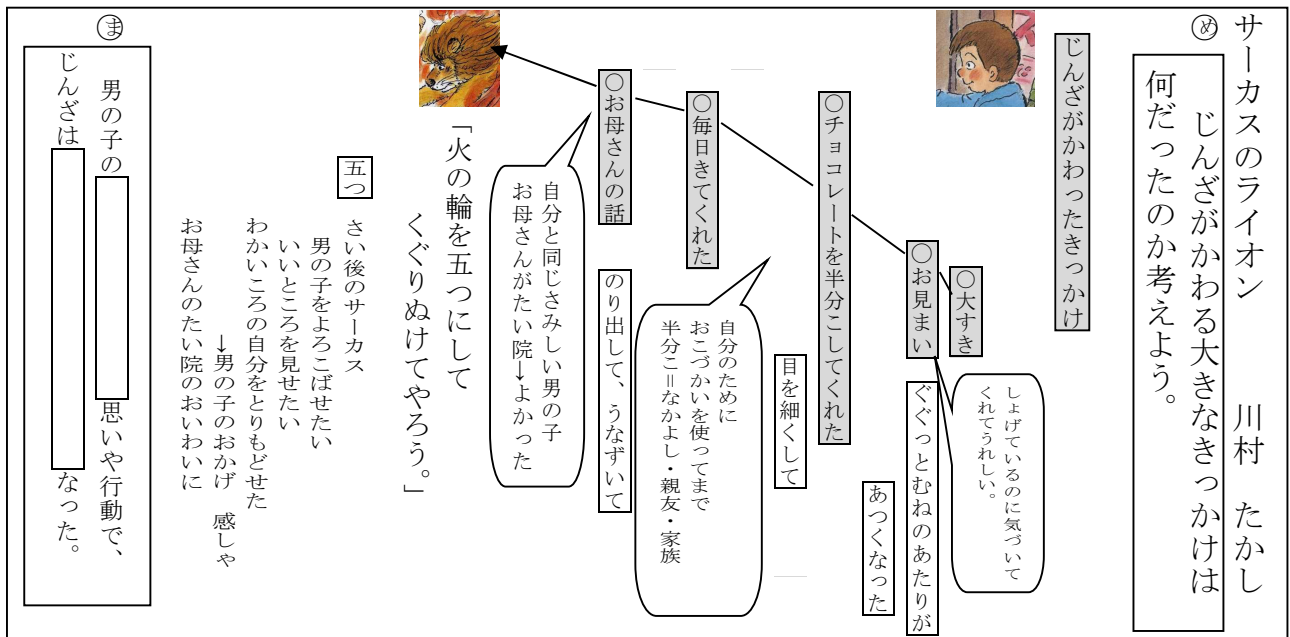
男の子が、毎日やってきて、チョコレート半分をこしてくれて、じんざを大切にしてくれたから、じんざも男の子のことを大切に思うようになった。そして、若いころのような自分の姿で男の子を喜ばせたいと思うようになった。

### （3）本時の学習展開

| 学習活動<br>◆指導内容                       | ○主な発問や指示<br>・予想される児童の反応  | ◇指導上の留意点<br>◎評価（評価方法）   |
|-------------------------------------|--|---|
| 1 前時の学習を振り返り、めあてを作る。                | ○前時では、はじめのじんざはどんなライオンだったのか考えましたね。では、こんなに元気ややりがいを感じてなかったじんざが、どうして変わったのでしょうか。<br>・男の子に出会ったから。<br>・男の子に毎日会うようになったから。  | ◇はじめのじんざの様子や気持ちを想起させておくことで、本時の課題を考える必然性や意欲をもつことができるようにする。   |
| <p>じんざがかわる「大きなきっかけ」は何だったのか考えよう。</p> |  |   |
| 2 じんざが変化したきっかけを考える。                 | ○男の子のどんな行動が、じんざが変わるきっかけになったのでしょうか。<br>・「うん、大すき。」の言葉だと思います。<br>・「何だかしよげていたの。だからお見まいに来たんだよ。」の言葉だと思います。<br>・毎日会いに来てくれたことだと思います。<br><br>○この中で、じんざが特に大きく変わるきっかけになったところはどこでしょうか。<br>・お見舞いに来てくれたところです。理由は自分を見てくれて、心配してくれる人がいるんだと、じんざは嬉しくなったからです。（関連付ける）<br>・男の子がチョコレートを半分こしてくれたところです。なぜなら、毎日会いに来て、大事なチョコレートを半分こしてくれるほど、自分のことを大切に思ってくれているのだとじんざは思っていると思うからです。（関連付ける） | ◇じんざの気持ちの変化のきっかけとなった男の子の言動にサイドラインを引かせ、複数のきっかけがあることをとらえられるようにする。<br><br>◇「大きく」と問うことで、複数あるきっかけの中から一つに焦点化して自分の考えとその理由を書くことができるようにする。<br><br>◇理由を考えさせることで、きっかけとなる男の子の言動だけでなく、そのときのじんざの気持ちについても考えることができるようにする。 |

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>3 男の子の言動を受けたじんざの気持ちを考える。</p> <p>◆叙述を根拠に気持ちの変化とその理由を読む</p> <p>4 じんざが変わるきっかけについてまとめる。</p> <p>5 振り返りを書く。</p> <p>6 次時の学習を見通す。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・男の子が毎日やってきて、お母さんの話をしてくれたからだと思います。家族の話は本当に仲がいい人にしかしないと思うし、じんざも「のりだして、うなずいて」聞いていたから、話してくれることが嬉しかったのだと思います。(関連付ける)</li> </ul> <p>○<u>じんざは、なぜ火の輪を「五つ」にしてくりぬけてやろうと思ったのでしょうか。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若いころのように五つの火の輪をくりぬけている自分の姿を見せて、男の子を喜ばせたかったからです。(関連付ける)</li> <li>・自分を取り戻させてくれた男の子に見せる最後のサーカスなので、自分にできる精一杯のことをして、感謝の気持ちを伝えたいからです。(関連付ける)</li> <li>・本当の自分の姿を男の子に見せて、お母さんが退院するお祝いにしたいからです。(関連付ける)</li> </ul> <p>○話し合ったことをもとに、じんざが変わるきっかけと、じんざの男の子への思いをまとめましょう。</p> <p>○「友達から学んだこと」を振り返りましょう。</p> <p>○このようなきっかけで変わっていったじんざが、最後にはどんなじんざになったのか、次の時間に考えていきましょう。</p> | <p>◇じんざのお返しが、五つの火の輪をくりぬけることだったことに着目させ、次の発問につなげていく。</p> <p>◇「二、三本のままでもよいのではないか」と揺さぶりながら、児童の考えを引き出していく。そして、男の子に対する感謝の思いと、本来の自分を見せたいという思いを整理していく。</p> <p>◇自分の言葉でまとめることができるようにする。</p> <p>◎男の子やじんざの言動から、じんざの気持ちの変化のきっかけを読み取り、まとめている。(観察、発言、ノート、ワークシート)</p> |
|--|---|---|

(4) 板書計画



## 8-2 本時の展開（1組）

### （1）本時の目標（第6時／全11時）

男の子と出会い変わっていったじんざのクライマックス場面における変化を考えることを通して、中心人物の変容を読み取り、まとめることができる。

### （2）評価規準

クライマックス場面でじんざの気持ちが大きく変わったことを読み取り、まとめている。

#### 本時で目指す子どもの姿（本時の goal）

さい後のじんざは「幸せになったじんざ」だと思います。じんざの元気を取りもどしてくれた男の子を助けたいと火の中に飛び込み、助けることができ、自分の思いがかなったからです。

さい後のじんざは「自分の生き方に満足したじんざ」だと思います。力を出しきり命がけで大切な男の子を助けることができたし、若いころのように力が出せたことも実感できたからです。

### （3）本時の学習展開

| 学習活動<br>◆指導内容           | ○主な発問や指示<br>・予想される児童の反応   | ◇指導上の留意点<br>◎評価（評価方法）    |
|-------------------------|---|--------------------------|
| 1 前時の学習を想起し、本時のめあてをつくる。 | <p>○じんざは男の子と出会って、どのように変わりましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気がなかったじんざは、男の子との出会いをきっかけに元気を取り戻していきました。</li> </ul> <p>○男の子と出会った後、どんな出来事がありましたか。その出来事で、じんざはさらに変わっていききましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火事の中、じんざは命がけで男の子を助け、さらに変わっていったんだと思います。</li> </ul> | ◇前時の学習を想起させ、本時のめあてを設定する。 |

命がけで男の子を助け、どんなじんざにかわったのか考えよう。

|                             |   |  |
|-----------------------------|---|--|
| 2 クライマックス場面でどんなじんざになったか考える。 | <p>○じんざが、大きく変わったところはどこですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「体がぐんと大きくなった。」ところだと思います。元気がなかったじんざが、男の子を助けようと思い、元気ややる気が出てきて体が大きくなったと思うからです。（関連付ける）</li> <li>・「ぱっと火の中へとびこんだ。」ところだと思います。疲れ果てていたじんざが、男の子のために、火の中に迷うことなく飛び込んだということは、自分にしか助けられないという自信も出てきたと思うからです。（関連付ける）</li> <li>・「ウォーッ」のところだと思います。やる気をなくしていたじんざが、力の限りほえ</li> </ul> | <p>◇はじめのじんざの様子と比較・関連付けさせ、じんざが男の子を助けたいと強く思っているところで、じんざの気持ちが大きく変化していることに気付かせる。</p> <p>◇じんざの行動や会話文などの叙述を基に、男の子を助けたいという強い思いで、じんざがさらに変わっていったことを読み取ることができるようにする。</p> |
|-----------------------------|---|--|

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>3 「金色に光るライオン」について考える。</p> <p>◆中心人物が最も変容するクライマックス場面について読む</p> <p>4 どんなじんざに変わったのかをまとめる。</p> <p>5 振り返りを書く。</p> <p>6 次の時の学習を見通す。</p> | <p>たということは、自分の最後の力をふり絞って、男の子を必ず助けてやるぞという思いが分かるからです。(関連付ける)</p> <p>○「金色に光るライオン」は、どんな表情だったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔だったと思います。男の子を助けることができたからです。</li> <li>・満足した表情だったと思います。最後に元気や輝きを取り戻すことができたことを実感したからです。</li> <li>・少しさみしそうな表情もあったと思います。男の子と出会って、毎日が楽しくなっていたから、もっと男の子と一緒にいたいと思っていたと思うからです。だけど、大切な男の子を助けることができたから悔いはないと思います。</li> </ul> <p>○話し合ったことを踏まえて、どんなじんざに変わったのかをまとめましょう。</p> <p>○「友達から学んだこと」を振り返りましょう。</p> <p>○次の時間は、物語の最後の場面について考え、感想をまとめていきましょう。</p> | <p>◇男の子と出会い元気を取り戻していったじんざが最後に大切な人を助けることができ、じんざ自身も、自分の生き方に満足していた、自分が変わることができたことを実感していたことを、金色という色の描写に注目させることで考えさせていく。</p> <p>◇自分の言葉でまとめることができるようにする。</p> <p>◎クライマックス場面でじんざの気持ちが大きく変わったことを読み取り、まとめている。(観察、発言、ノート、ワークシート)</p> |
|---|---|---|

(4) 板書計画

③

さい後のじんざは、じんざにか変わった。

笑顔：男の子が助かったから。  
満足：元気を取り戻したことを実感できたから。  
少しさみしい：男の子ともっといっしょにいたかったという気持ちもあったと思うから。

金色に光るライオン

ウオーツ

力のかぎりわかいころの力が出せそうだからかならず助けるぞ。さい後の力をふりしぼって

まようことなく。自分ならできる。自信  
大切な男の子を助けられるのは自分だけだ。勇気

ばつと火の中へとびこんだ。

体がぐんと大きくなった。  
元気・やる気が出てきた。  
自分が助けなきゃ!

④

サーカスのライオン 川村たかし  
命がけで男の子を助け、どんなじんざにか変わったのか考えよう。